

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

デリカウイング株式会社
広島工場、デザート工場、岩国工場

(2) 事業所の所在地

広島工場	広島県廿日市市宮内工業団地2-5	(第二種エネルギー管理指定工場)
デザート工場	広島県廿日市市宮内工業団地1-2	(指定なし)
岩国工場	山口県岩国市田原266-3	(第二種エネルギー管理指定工場)

(3) 業種

広島工場	すし・弁当・調理パン製造業
デザート工場	生菓子製造業
岩国工場	そう(惣)菜製造業

(4) 事業所位置図

別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成28年度を基準年度とし、平成29年度から平成31年度までの3年間とする。

3 計画の基本的な方向

1. 基本的な考え方

当社のコーポレートスローガン『Happy Together』のもと、従業員と家族と地域と共に成長が実感できる環境に配慮した事業活動に努め、環境への負荷低減を推進し、温室効果ガスの排出抑制に努めていきます。

2. 方針

- ①省エネルギーの推進
- ②廃棄物の排出抑制、リサイクルの推進
- ③グリーン購入の推進
- ④社員への環境教育の徹底

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成 28 年度	平成 28 年度
二酸化炭素	全社：13,783 広島工場：6,966 デザート工場：3,206 岩国工場：3,611	全社：13,783 広島工場：6,966 デザート工場：3,206 岩国工場：3,611

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成 年度	平成 年度
二酸化炭素		

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成 年度	平成 年度
メタン		
一酸化二窒素		
その他 温室効果 ガス (HFC) (PFC) (SF6) (NF3)		

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 年度)	削減目標		目標年度 (平成 年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO ₂				0
非エネルギー起源CO ₂				0
メタン				0
一酸化二窒素				0
その他 温室効果ガス				0
温室効果ガス 実排出量総計				0
温室効果ガス みなし排出量		-		0
目標設定の考え方				

※ 削減率(b) = (c) / (a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

生産数量(百万個)

単位：排出量(t-CO₂)，原単位量(kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 28 年度)			原単位 削減目標	目標年度 (平成 31 年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO ₂	13,783	103	133.82	3.0	14,538	112	129.80
非エネルギー起源CO ₂				#VALUE!			
メタン				#VALUE!			
一酸化二窒素				#VALUE!			
その他 温室効果ガス				#VALUE!			
総排出量				#VALUE!			
エネルギー消費原単位 (原油換算 k l)	-	-	53.65	3.0	-	-	52.04
目標設定の考え方	エネルギー起源CO ₂ は原単位ベース年1%の削減とする。						

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	L P ガス、都市ガス使用原単位の年 1 %削減	①エネルギー見える化の検討、実施 ②省エネ活動の推進 ③設備投資を伴う省エネ改善
2	電気使用量の削減	電気使用原単位の年 1 %削減	①省エネ型空調機器への更新 ②作業室室温の適正な温度管理 ③消灯活動の推進
3			
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

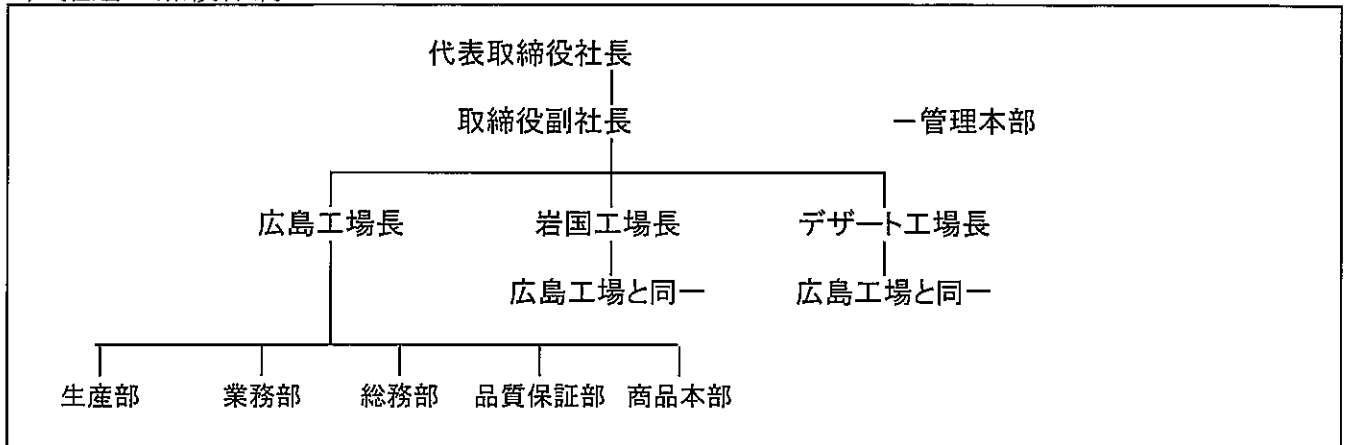
○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価

各工場において開催しているエネルギー管理委員会にて温室効果ガス削減計画の取組状況の説明、点検及び問題点の検討を行い、定期的な評価・見直し等を行なう。
毎年の取組状況・点検・評価内容については計画書と共に公表する。

(3) 計画書等の公表

各工場に備えて閲覧する。